

高职高专“十一五”规划教材

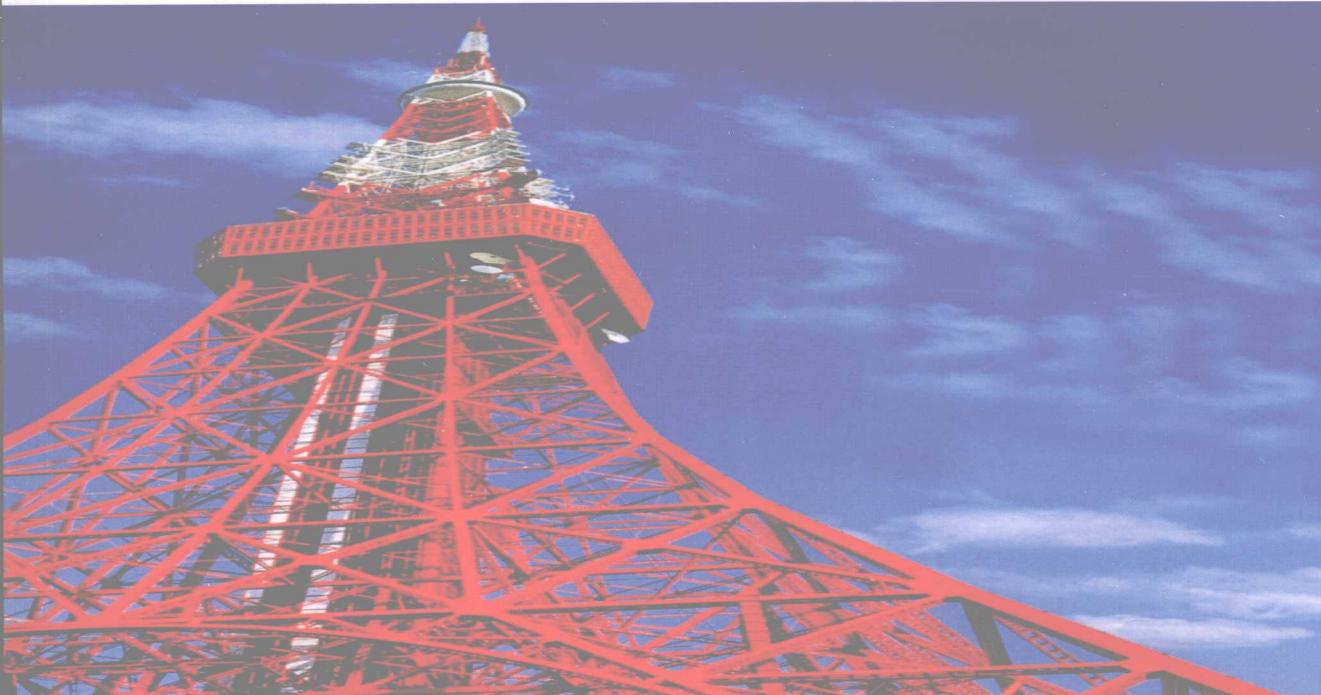


現代ビジネス総合日本語

# 当代商务日语

## 综合教程 3

中级 上  
学生用书



总主编 徐 曙

本册主编 黄 晋

高职高专“十一五”规划教材

現代ビジネス総合日本語 3

# 当代商务日语

综合教程

3

中 级 上  
学生用书

总主编 徐 曙  
本册主编 黄 晋  
编 者 张 晶 张婷婷

**图书在版编目(CIP)数据**

当代商务日语综合教程 3：中级上 / 黄晋主编。—上海：  
华东师范大学出版社，2008  
ISBN 978 - 7 - 5617 - 5989 - 9

I . 当… II . 黄… III . 商务—日语—高等学校：技术学  
校—教材 IV . H36

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2008)第 052916 号

高职高专“十一五”规划教材

当代商务日语综合教程 中级上

总主编 徐 曜  
本册主编 黄 晋  
责任编辑 李恒平 孔 凡  
审读编辑 梁晓兰 王洪玲  
责任校对 刘海玲

出版发行 华东师范大学出版社  
社址 上海市中山北路 3663 号 邮编 200062  
电话总机 021 - 62450163 转各部门 行政传真 021 - 62572105  
客服电话 021 - 62865537(兼传真)  
门市(邮购)电话 021 - 62869887  
门市地址 上海市中山北路 3663 号华东师范大学校内先锋路口  
网 址 [www.ecnupress.com.cn](http://www.ecnupress.com.cn)

印 刷 者 上海崇明裕安印刷厂  
开 本 787 × 1092 16 开  
印 张 16.75  
字 数 254 千字  
版 次 2008 年 9 月第一版  
印 次 2008 年 9 月第一次  
书 号 ISBN 978 - 7 - 5617 - 5989 - 9 / H · 382  
定 价 39.80 元(含盘)

出 版 人 朱杰人

(如发现本版图书有印订质量问题,请寄回本社客服中心调换或电话 021 - 62865537 联系)

# 前　　言

近年来,我国高等职业教育迎来了全新的发展机遇。在高等职业教育中,外语教学的重要性非常明显,社会及市场对高职学生的外语要求趋向于实用化和多样化。随着我国与日本经贸关系的不断发展,社会上对日语不同层次人才的需求大大增加。这种人才需求的变化,自然要求人才培养模式的改革,也需要我们顺应人才培养模式的变化编写新型教材。然而,当前真正为高职高专院校量身定做的日语教材却难以寻觅,大多数院校无奈之下或使用本科院校教材或使用社会业余学习所用教材。为此,我们在广泛、认真听取全国诸多高职高专院校师生意见后,决定整合精干专业人才资源,编写一套为高职高专院校日语专业量身定做的日语教材。

本系列教材由综合教程与听说教程两套教材构成,其编写思路是:在培养学生职业日语应用能力方面有所创新;在难度与分量上有所控制;在素材上有时代感、实用性和趣味性;适当增加听说技能训练的比重;教材与日本语能力考试密切结合,同时兼顾其他各类日语考试。

## 教材特色

### 1. 注重语言基本功培养

- 充分体现高职高专日语专业的教学目标,既强调打好基础,又重视语言运用能力的培养;既考虑教材的实用性,也考虑职业素质教育的需要。
- 根据编者在第一线积累的教学经验,教材力求循序渐进,由易到难,充分考虑学习者的认知水平和日语语言的习得规律。
- 体现听、说、读、写综合发展方向,突出实际“语言技能”的培养。

### 2. 富有时代特色

- 教材风格严谨而不失轻松,内容贴近学生生活及专业特点,能激发学生的学习兴趣。
- 充分吸收应用语言学的最新研究成果,力求做到内容新、结构新、设计新。

- 课文及会话力求语言自然流畅,语法用例准确可靠。
- 既注重日语语言知识的学习及语言运用能力的培养,还注重日本社会、文化背景的介绍,同时考虑构建国际文化的大视野。

### 3. 充分考虑高职教学的实际需要

- 注意与日本语能力考试的衔接,同时考虑与其他各类日语考试的关联。
- 充分利用现代化教育技术手段,配套制作多媒体课件,使教材做到立体化,既方便课堂教学,又方便学习者自主学习。

## 教材构成

本系列教材共两套 14 册,构成如下:

《商务日语综合教程》(初级上、下 2 册)(中级上、下 2 册),共 4 册。

《商务日语综合教程教学参考书》(初、中级各 1 册),共 2 册。

《商务日语听说教程》(初级上、下 2 册)(中级上、下 2 册),共 4 册。

《商务日语听说教程教学参考书》(初、中级各 2 册),共 4 册。

《商务日语综合教程》每册由 20 课构成,参考教学时数为 140 学时。

《商务日语听说教程》每册由 15 课构成,参考教学时数为 90 学时。

《综合教程》每课由课文、会话、生词、语法解释、注释、练习以及课后日语小知识构成。课文由 2 部分构成。第一部分为一篇短文,其中包括本课学习的重点;第二部分为与短文内容密切相关的会话。课文与会话题材广泛,既有反映日本学校生活和时代脉搏的话题,也有日本传统文化的有关信息;既有年轻人感兴趣的话题,也有内涵丰富的短文佳作。课文和会话短小精悍,语法解释简明扼要,练习紧紧围绕打好语言基础、提高运用能力这一教学目标和贯穿语言技能训练这一主线来精心安排。

《听说教程》是与《综合教程》相辅相成的、重点训练语言应用技能的实践性教程。该教材打破了以往听说分离的课程设置及分别使用不同的听力与会话教材的不合理安排,直接将语言的理解与生成统合在同一门课程、同一册教材、同一课堂中。这样的教材设计效果在本系列教材的总主编先前编写的听说教材上得到了很好的反馈。

《听说教程》每课由 4 个 Part 及表达形式小知识构成。

Part 1 分为听说基础训练及听功能会话进行复述两个部分。要求学生通过听力及口头练习进一步巩固语法项目,掌握功能表达方式,提高听说技能。

Part 2 分为听录音选择正确答案和会话训练两个部分。听录音选择正确答案完全以日语能力考试题型为主,插图题和听力题并用。会话训练部分给出适当的提示句、词,让学习者熟练运用本课所学内容来运用(变换)各种表达方式,提高表述能力。

Part 3 为综合会话练习。通过听、读、写,熟练掌握所学知识,通过场景对话巩固学习的知识点,了解日语相关知识。

Part 4 安排一个短文。每个短文围绕中心主题与语法条目展开,让学习者通过短篇文章掌握日语自然结构,并了解一定的日语背景知识。

每课末的表达形式小知识主要给学习者提供日语的相关小知识,不做硬性掌握的要求。为学习者提供学习日语的兴趣点及商务日语的一些基本常识。

编写系列教材是一项系统工程,个中艰辛非亲身经历者无法体会。虽然我们已经竭尽全力,企望编写出令教师和学生都满意的优质教材,但不尽如人意之处恐仍难免。好在优质教材本来就是由编写者与使用者共同创作的。衷心希望使用本套教材的教师与学生不吝指正,以便不断修订完善。

《商务日语》系列教材编写委员会

2008 年 8 月

# 编者说明

## 本教材的教学目标：

- 帮助高职、高专日语专业以及成人日语学习者提高日语基础的中级教材
- 学习日语中级的常用单词和句型表达
- 通过语言技能训练，提高实际运用能力

## 本教材的结构：

- 本教材由 20 课组成，最后附有总单词表
- 总单词表中列出本教材所有出现单词，并在单词后用数字表明课别。  
如：20-1 表示出现在第 20 课单词表 1

## 1—20 课每课的构成：

- 导入  
提 2 个有关全文主旨或大意理解的问题，导出本课主要阐述内容。
- 本文  
本册的本文部分大多选自日本原版文章，选材力争做到突出商务日语特色。
- 会话  
该部分作为“本文”的补充，主要围绕“本文”所阐述的内容进行实际对话，以学习一些主要出现在会话中的单词和语法现象、功能表达等。
- 单词 1  
按照在课文中出现的顺序，列出本课所有单词。单词表从左到右的顺序为：读音、音调、日本汉字写法、词性、中文对译词。表示词性的略语如下：

名……名词	代……代词	专……专有名词
副……副词	接……接续词	感……感叹词
形……形容词	形动……形容动词	连体……连体词
自五……五段自动词	他五……五段他动词	自一……一段自动词
他一……一段他动词	自サ……サ变自动词	他サ……サ变他动词
力变……力变动词	量……量词	助动……助动词
寒暄……寒暄语	词组……词组	惯用……惯用语
接……接尾词		

- 注释

对一些专用名词或日本社会现象进行注释说明。

- 单词用法

重点对一些副词、接续词和动词等的用法进行具体说明。

- 表达与句型

主要整理了每课的重点句型,也包括一些助词等的用法。每个语法点都附有几个典型例句,说明时尽量做到通俗易懂,避免很强的理论性叙述。

- 练习

围绕打好语言基础、提高运用能力这个中心任务,采用多样形式,针对各课语法点及单词用法进行语言技能训练,以达到能灵活运用的效果。

- 单词 2

出现在语法、单词用法、练习中的生词。编写方式同单词 1。

本教材与《商务日语听说教程》配套,相辅相成,系统性强,一并使用,可望获得更好的教学效果。希望本套教材能成为广大日语学习者的良师益友。

编 者

2008 年 8 月

# 目 录

第 1 課 100 円ショップ	1
第 2 課 キャッシュレス時代	12
第 3 課 主婦の社会進出	24
第 4 課 生きる	35
第 5 課 英語との出会い	46
第 6 課 身振り	57
第 7 課 マナーは「郷に入っては郷に従え」	69
第 8 課 「ウチ」と「ソト」	81
第 9 課 国の友への手紙	92
第 10 課 ポケットジョーク	104
第 11 課 振り向き賃	117
第 12 課 ガラス戸越しのラブコール	130
第 13 課 血液型性格判断	143
第 14 課 離職率	154
第 15 課 生活様式の違い	167
第 16 課 帰属意識	178
第 17 課 お父さん、こんにちは	190
第 18 課 学歴アレルギー	201
第 19 課 仕事中毒	213
第 20 課 接待天国ニッポン	225
附录 单词总表	237

# 第1課 100円ショップ



## 導入

- 100円ショップという言葉を聞いたことがありますか。この言葉を聞くと、どんなイメージが頭に浮かびますか。
- 100円ショップの利点と欠点を考えてください。

## 本文



買い物はストレス解消の手段にもなるらしい。バーゲンシーズンになって、正札の半額以下になっている値段を見ると、あれもこれもとついつい買ってしまうことがある。買えば買うほど得した気分になって、ストレスが解消されるというのだ。この心理をうまく利用したのが100円ショップである。

最近、街で「オール100円」という看板を下げた店をよく見かける。100円の文字につられて店の中に入つてみて驚いた。床から天井まで品物が山積みになっているのだ。お玉やフライ返しなどの台所用品にはじまって、緑茶やウーロン茶、ビスケットにチョコレートなどの食品類、靴下や髪飾り、口紅、弁当箱、3本組みのハンガー、6本入りの電池、かわいい形の小物入れ、などなど。たいていの日用品ならほとんど揃っている。置いてある商品は4000点近いとか。

新聞に100円ショップのことが出ていた。

1日に1000人以上の客が来る店もあるという。お客様は小学生ぐらいの子供からお年寄りまで、主婦、OL、サラリーマンと幅が広い。年齢に応じて買い物ができるからだろ



う。「いつ来てもあきない」「目移りがして、次々に買ってしまう」という客のかごの中には、たいてい5、6個以上の品物が入っている。あれもこれもと買お始めると止まらない。商店というより、ゲームセンターだ。店に入ったとたんにゲームは始まる。それが100円ショップなのだという。社長によると、支店がどんどん増え、店は3日に2ヵ所の割合で増えているそうだ。

ゲーム感覚の買い物。100円だから、役に立たなくとも後悔はしない。買い物は、生活必需品を買うためだけではなく、ストレス解消のためもあるわけだ。

## 会話

(王さんは買い物をしようと思って、友達の木村さんに付き合ってもらうことにしました。)

王：木村さん、今日は昼から時間が空いていますか。

木村：はい、何も予定はありませんけど。

王：すみませんが、買い物に付き合ってくれませんか。

木村：はい、いいですよ。デパートがいいですか、スーパーがいいですか。それとも地下商店街にしましょうか。

王：どこか安いところへ連れて行ってもらえないですか。

木村：安いところですか。王さんは何が買いたいですか。

王：日本に着いたばかりなので、日用品はまだ買っていません。茶碗とか、お箸とか……

木村：そうですか。それじゃあ、100円ショップはいかがですか。

王：100円ショップって、何でしょうか。

木村：100円ショップとは、原則として店内の商品を1点100円均一で販売する形態の小売店です。何でも100円ですから、とても安いですよ。

王：そうですか。そう言えば、中国の「5元ショップ」や「10元ショップ」など



とよく似ていますね。

木村：ええ。じゃ、すぐ行きましょうか。

王：はい、お願ひします。

(木村さんは王さんを100円ショップへ案内してきました。)

王：ずいぶん人が入っていますね。

木村：私たちも入ってみましょうか。

王：床から天井まで品物が山積みになっていますね。

木村：ええ、ここは台所用品です。

王：お箸にスプーン、それにフライ返しやお弁当箱。あつ、あそこに食品類  
から化粧品までもありますよ。すごいですね。

木村：正札の半額以下の値段ですからね。

王：あれもこれもとつい手を伸ばしてしまうんですね、お客は。

木村：ええ、買い始めるとみんな止まらなくなってしまうそうですよ。

王：結局はお金を無駄にすることも多いと思いますが。

木村：そうですね。安いから、要るかどうか、考えもしないで買ってしまうん  
ですね。でも、それでストレスが解消されるそうですよ。

王：そうですか。ストレス解消になるのなら、100円ショップの買い物も無  
駄とは言えないのかもしれませんね。

木村：買い物というより、むしろ一種の遊びですね。

## 単語 I



ショップ ①		〈名〉	店, 商店
イメージ ②①		〈名〉	印象
りてん ①	【利点】	〈名〉	优点
けってん ①③	【欠点】	〈名〉	缺点
ストレス ②		〈名〉	应激反应; 精神紧张状态
かいしょう ①	【解消】	〈名・自他サ〉	取消, 解散
しゅだん ①	【手段】	〈名〉	手段, 手法
バーゲン ①		〈名・自サ〉	大减价; 廉价品

シーズン ①		〈名〉	季节
しょうふだ ①④	【正札】	〈名〉	价目签,价目牌
はんがく ①	【半額】	〈名〉	半价
ついつい ①		〈副〉	不由得,不禁
とくする ①	【得する】	〈自サ〉	得利,合算
しんり ①	【心理】	〈名〉	心理
オール ①		〈接头〉	全,全部,整个
かんばん ①	【看板】	〈名〉	招牌,广告牌
つる ②③	【釣る】	〈他五〉	钓鱼;引诱,诱骗
ゆか ①	【床】	〈名〉	地板
てんじょう ①	【天井】	〈名〉	天花板
やまづみ ①	【山積み】	〈名・自他サ〉	堆积如山
おたま ②	【お玉】	〈名〉	(盛汤的)圆勺
フライがえし ④	【フライ返し】	〈名〉	锅铲
りょくちゃ ①	【綠茶】	〈名〉	绿茶
ウーロンちゃ ③	【ウーロン茶】	〈名〉	乌龙茶
ビスケット ③		〈名〉	饼干
しょくひん ①	【食品】	〈名〉	食品
～るい ①	【～類】	〈接尾〉	类
くつした ②	【靴下】	〈名〉	袜子
かみかざり ③	【髪飾り】	〈名〉	发饰用品
くちべに ①	【口紅】	〈名〉	口红
べんとうばこ ③	【弁当箱】	〈名〉	饭盒
～ぐみ ②	【～組】	〈接尾〉	套,付
ハンガー ①		〈名〉	衣架
こものいれ ③	【小物入れ】	〈名〉	放小物件的盒子
としより ③④	【年寄り】	〈名〉	老年人
しゅふ ①	【主婦】	〈名〉	主妇
オーエル ③④	【OL】	〈名〉	职业女性
はば ①	【幅】	〈名〉	范围,幅度
ねんれい ①	【年齢】	〈名〉	年龄
あきる ②	【厭きる】	〈自一〉	厌烦
めうつり ②	【目移り】	〈名・自サ〉	眼花缭乱
かご ①	【籠】	〈名〉	框,篮,笼
してん ①	【支店】	〈名〉	分店

かんかく ①	【感覺】	〈名〉	感觉
こうかい ①	【後悔】	〈名・自他サ〉	后悔
ひつじゅひん ①	【必需品】	〈名〉	必需品
ちか ①②	【地下】	〈名〉	地下
しょうてんがい ③	【商店街】	〈名〉	商店街
げんそく ①	【原則】	〈名〉	原则
きんいつ ①	【均一】	〈名・形動〉	均等
はんぱい ①	【販売】	〈名・他サ〉	贩卖,出售
けいたい ①	【形態】	〈名〉	形态

## 注釈



### ● 100 円 ショップ

“百元店”顾名思义就是指店内所有商品的售价一律为 100 日元的商店。它出现于上个世纪 80 年代,当时属于中小企业,本小利薄,大公司对其根本不屑一顾。进入 90 年代,日本泡沫经济崩溃,人们开始看紧荷包过日子。在这种形势下,日本百货业惨淡经营,大商场里昂贵的商品少人问津,八佰伴、SOGO 等一大批百货店纷纷倒闭。但与此同时,从前不被人看好的“百元店”则逐渐壮大起来,每年以两位数的增长率不断发展。由最初的几家发展为数十家公司,规模不断扩大,连锁店越来越多,甚至像跨国公司一样向海外发展。在这里,人们可以买到从厨房卫生用品到食品,从办公用品到文具书籍,从服装到小家电等各类日常生活所需用品,受到社会各阶层的欢迎。

近年来,日本“百元店”的概念也不再仅局限于百货店,百元娱乐设施、健身俱乐部等也如雨后春笋般应运而生,蓬勃发展。

## 言葉の使い方



### ● ついつい

「正札の半額以下になっている値段を見ると、あれもこれもとついつい買ってしまうことがある。」

副词「つい」的重叠表达形式。为“不知不觉、无意中、不由得、不禁”等意。

- 先生が怖くてついつい嘘をついてしまった。
- 彼女の顔を見たら、別れ話をついつい言いそびれた。
- 「どうして電話もくれないの?」「ついつい忙しくて……」

## ● つる

「100 円の文字につられて店の中に入つてみて驚いた。」

原为“钓(鱼)”之意，现多引申为“勾引、引诱”之意。

- ・菓子で子供をつる。
- ・子供の読書感想文につられて昔読んだ本を読み返してみたら、全然印象が違つたりします。
- ・広告につられて商品を購入してしまうことは多いでしょう。

## ● それとも

「デパートがいいですか、スーパーがいいですか。それとも地下商店街にしましょうか。」

表示从两者中只择其一。为“或者、还是”等意。

- ・食後はコーヒー？ それとも紅茶にする？
- ・電車で行きますか、それともバスで行きますか。
- ・どうぞ遠慮なく召し上がってください。それとも奥様の手料理でなければ、お口に合わないかしら。

## ● むしろ

「買い物というより、むしろ一種の遊びですね。」

表示对前项和后项进行比较后选择后项。相当于汉语的“与其……倒不如……”、“宁可”之意。

- ・あのは人は学者というよりむしろ評論家だ。
- ・休みの日はむしろ家でゆっくり過ごしたい。
- ・六月は梅雨で最高気温が上がらず、温度だけから言えばむしろ五月のほうが暑いくらいだ。

## 表現と文型



## ● らしい

「買い物はストレス解消の手段にもなるらしい。」

「らしい」是形容词型的助动词，接在体言、形容动词词干和动词、形容词、助动词终止形后面，表示说话人根据客观事物的状态、事实迹象或传闻进行的客观推测和委婉的断定。常与副词「どうも」、「どうやら」呼应使用。

- ・さつき天気予報を聞いたんだけど、明日は雪が降るらしいよ。
- ・山田は洋子のことを諦めたらしい。あれから何も言ってこないから。
- ・みんなの噂では、あの人は国では翻訳家としてかなり有名らしい。

- ・彼はどうやら今の会社を辞めて、自分で会社を作るらしい。

### ● という

「1日に1000人以上の客が来る店もあるという。」

接在句尾, 是一种表示传闻或传说的表达方式。常译为“据说、传说”。

- ・彼は卒業後郷里へ帰って母校の教師をしているという。
- ・昔、このあたりに大きな松の木があったという。
- ・事故の原因は今調べ中だという。

### ● ~にはじまって

「お玉やフライ返しなどの台所用品にはじまって……」

接在体言后面, 表示由核心的人或物扩展到很广的范围。

- ・秋葉原はテレビにはじまって、冷蔵庫、コンピュータなどの電気製品が安いことで有名です。
- ・大都市にはごみ処理にはじまって、地震対策、交通渋滞など、様々な問題がある。
- ・日本の伝統芸能としては、歌舞伎にはじまって、能、茶道、生け花などが挙げられる。

### ● に

「緑茶やウーロン茶、ビスケットにチョコレートなどの食品類……」

「に」接在体言与体言之间, 构成对等文节。

(1) 表示并列、列举。相当于汉语中的“和”。

- ・私は今学校で数学に物理に化学を勉強しています。
- ・春に夏に秋に冬を四季という。

(2) 表示添加, 相当于汉语的“再加上”。

- ・その男は黒のシーズンに白いセーターを着ていた。
- ・「鬼に金棒」という慣用語は、これ以上強いものはないというたとえです。

### ● というより

「商店というより、ゲームセンターだ。」

前接体言、形容动词词干、动词、形容词终止形。表示相对前者, 后者的说法更恰当。「前者と言うより、後者と言ったほうが適當だ」。相当于汉语的“与其说……倒不如说……”。常与「むしろ」呼应使用。

- ・猫も10年飼っていると、ペットというより家族の一員です。
- ・彼女はできないというよりやろうとしないのです。
- ・野村さんは学校の先生というより、銀行員のようだ。

## ● とたん/とたんに

「店に入ったとたんにゲームは始まる。」

前接动词的「タ」形,表示“前边的动作和变化发生后,马上又发生了别的动作和变化”的意思。而且后边的动作和变化是说话人当场所发现的,所以多伴有“感到意外”的语感。因此,后续部分不能用表示说话人意志的动词。

- ・彼女は私の顔を見たとたんに泣き出した。
- ・教室を飛び出したとたんに、先生とぶつかった。
- ・空が暗くなつたとたん、雨が降り出した。

## ● だけ(は)なく～も

「買い物は、生活必需品を買うためだけではなく、ストレス解消のためもあるわけだ。」

「だけでなく」接在体言、活用词连体形后面,与提示助词「も」呼应使用,表示“不仅……而且……”。

- ・日本にいる間に、お茶だけでなく、お花も習ってみたい。
- ・健康のために禁煙しただけでなく、毎晩お酒を飲むのもやめた。
- ・北海道は景色が美しいだけでなく、美味しい食べ物もたくさんあります。
- ・その方法は効率的なだけでなく、経済的でもある。

## ● ~わけだ

「買い物は、生活必需品を買うためだけではなく、ストレス解消のためもあるわけだ。」

「わけ」为形式体言,接续法与名词相同。表示从事物发展趋势看“理应如此”、“理所当然”,结果一般都是既定事实,说明其原因的用法。否定形式为「~わけではない」、「~わけでもない」,表示“未必如此”,否定那些想当然的推测。

- ・空気がきれいだから、星がよく見えるわけだ。
- ・昨日勉強したばかりだから、よくできるわけだ。
- ・会社に不満があるわけではないが、最近仕事が嫌になってきた。
- ・私の部屋が汚いのは掃除が嫌いなわけではなく、単に掃除をする時間がないだけです。



一 次の短文を聞いてください。短文の内容に合っているものを1つ選んで、○を付けなさい。問題は一回しか言いませんから注意してください。

1. [A] 一人はお弁当で、もう一人は食堂で食事する。  
[B] 一人はお弁当で、もう一人は家へ帰って食事をする。